

【Next Power アンケートレポート】

防災とペットに関する調査報告書 2024

Next Power 株式会社

<本報告書の背景・目的>

本報告書は、お客さまのお声を収集し、マンションに特化し電気をお届けしている Next Power ならではの視点からレポートを発信することを目的としております。この度、弊社のお客さまに対して「防災とペット」に関するアンケート調査を実施し、大切な家族の一員であるペットと共に暮らすにあたり、災害時におけるペットとの向き合い方について、多くのお客さまからご回答いただきました。

以下に調査結果について公表いたしますので、愛するペットと共に防災に関して考えを巡らす一助となれば幸いです。弊社としましては、引続き電力の安定供給に努めますと共に、お客さまに寄り添ったサービス提供をしてみたいと考えておりますので、引続きのご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。

調査の概要

① 調査対象

弊社が高圧一括受電サービスを供給しているエリア※にお住まいのお客さま

※東京電力管内、関西電力管内、中部電力管内、九州電力管内、東北電力管内、
四国電力管内

② 調査期間

2024/10/1～2024/10/25

③ 調査方法

アンケート専用ウェブサイト（Next Power アプリ）に回答フォームを準備し実施

④ 回答数

1,313 件

⑤ 調査項目

防災とペット

総評

<アンケート結果を踏まえて>

防災の観点でマンション選びをする人は一定数存在するものの、「避難所の近さ」について優先度高くマンションを選んだ回答者は少なかった。また、実生活においても避難所を活用する意識は低く、マンション住まいの回答者は「在宅避難指向」であることが判った。さらに「ペットを飼っている回答者」に絞り込むと在宅避難傾向は高まり、その理由の1つに「ペットが周りに迷惑をかける」という意識が存在していることが判った。今後のマンション開発における1つの方向性として、「在宅避難」を前提とした開発コンセプトを設けることで入居者満足度を高めることができるのではないかと。また、ペットが人間の家族構成の中で大切な存在へと深化している現代社会において、ペットと入居者が共存できるような「在宅避難の環境づくり」がマンションに求められる新たな要件へと発展していくのではないだろうか。

調査結果報告

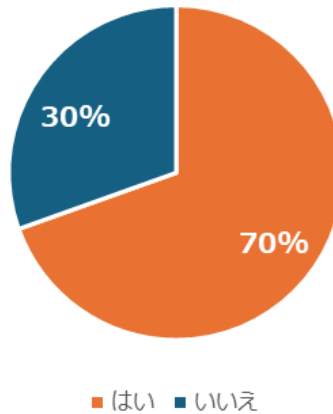
Q) マンションを選ぶ際に防災に焦点をあてて選びましたか。

「はい」と答えた回答者は全体の約 70%であった。

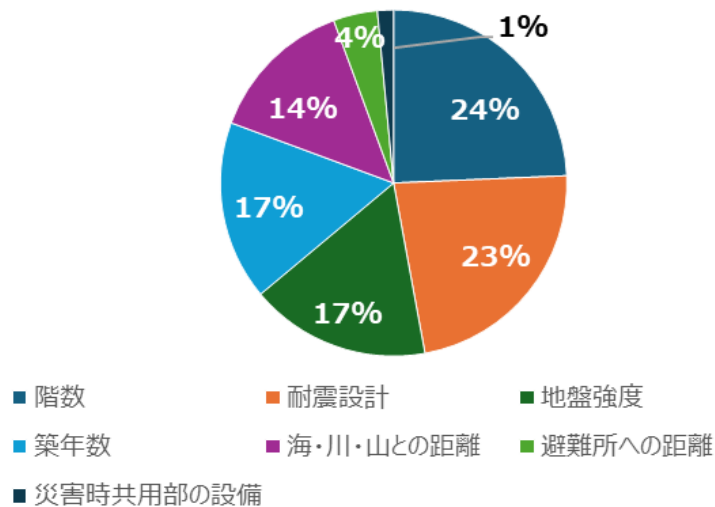
マンション選びで重視した点の中で「階数」と「耐震設計」が半数近くを占めていた。

「階数」と答えた人の住んでいる階数にはばらつきがあることから、それぞれの「階数」を選択する理由が異なることがわかる。いいえと答えた回答者の中には、立地や価格でマンションを選ぶ人が大半を占めている。

マンションを選ぶ際に
防災に焦点をあてて選びましたか。

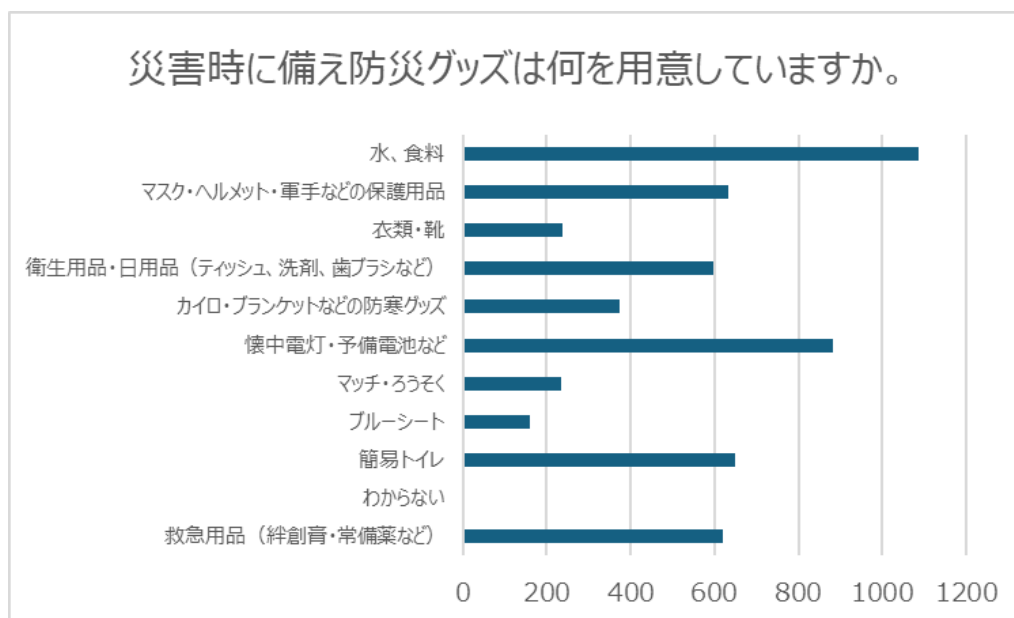


マンション選びで重視した点



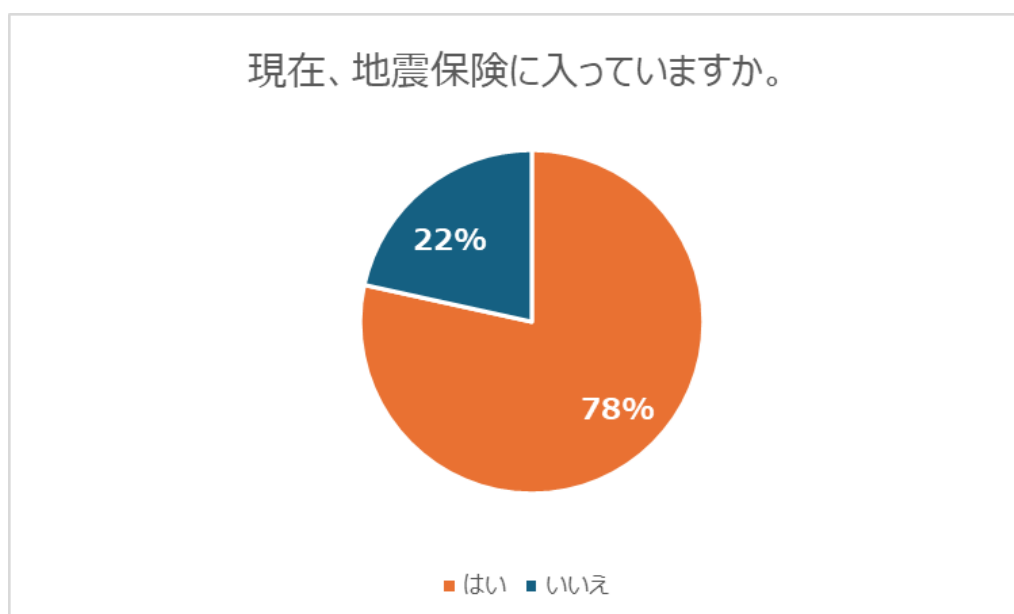
Q) 災害時に備えて水や食料、防災グッズの用意はしていますか。

8割以上の方が「用意している」と回答。中でも水、食料を用意している人が一番多く、次いで懐中電灯・予備電池、3番目に簡易トイレとなった。



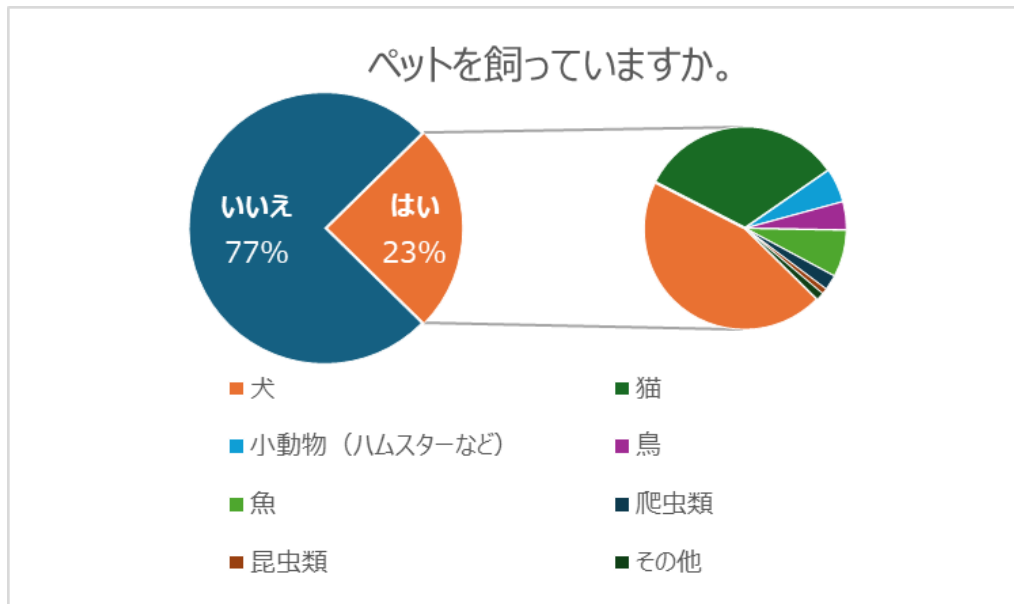
Q) 現在、地震保険に入っていますか。

8割近くの方が「入っている」と回答。
令和5年5月31日に財務省が公表した「地震保険の加入促進について」の資料によると、2021年度のマンション専有部分の地震加入率は74.9%であったことから、Next Powerのお客さまは地震保険加入率が若干高いことが推測できる。
〈出典〉「[地震保険の加入促進について](#)」 令和5年5月31日 財務省



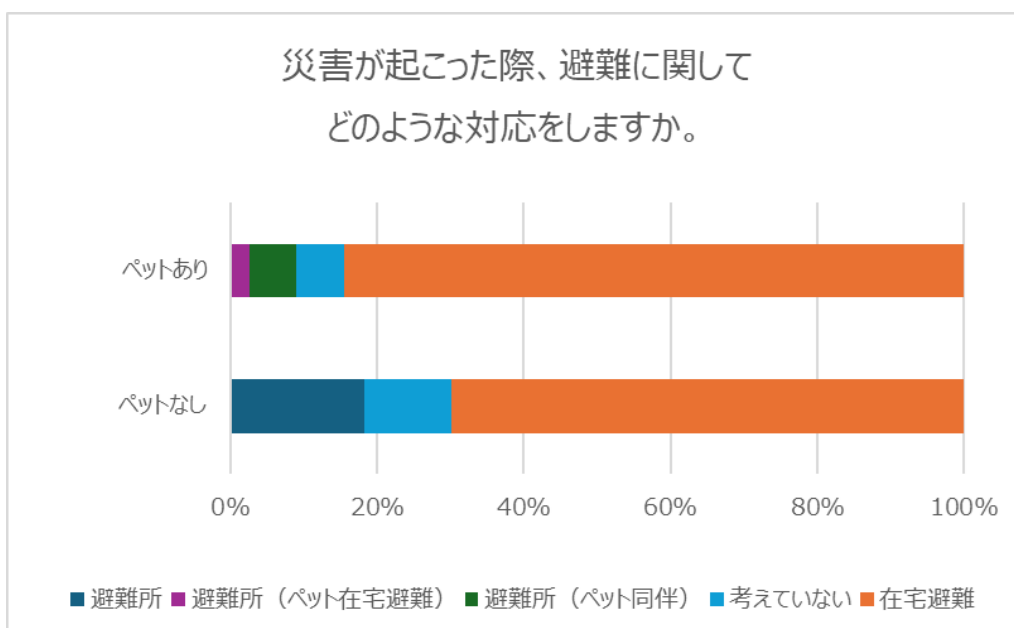
Q) ペットを飼っていますか。

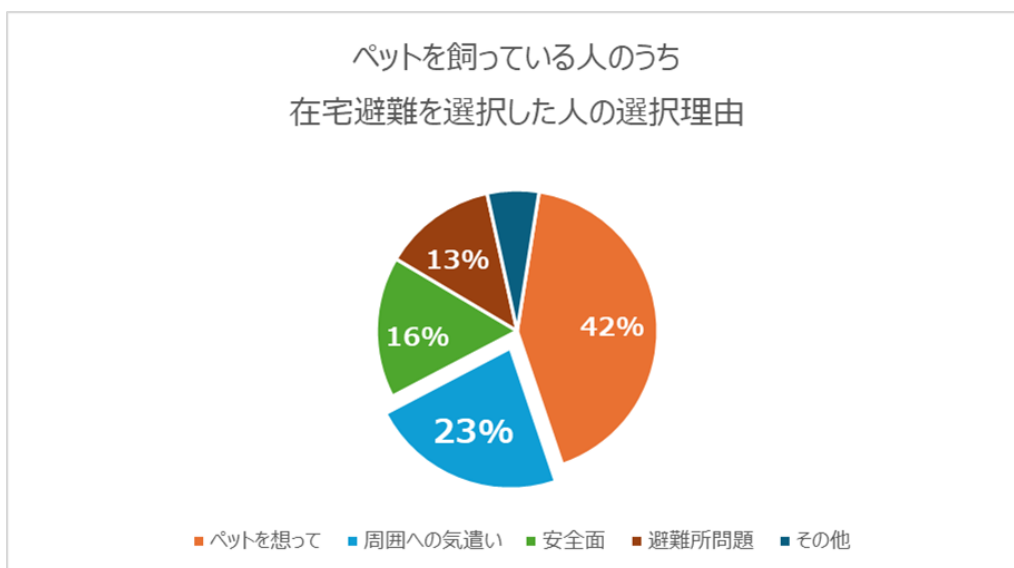
回答者数 1,313 の内 300 のお客さまが「ペットを飼っている」と回答した。
ペットの内訳については補助円グラフの通り。



Q) 災害が起こった際、避難に関してどのような対応をしますか。

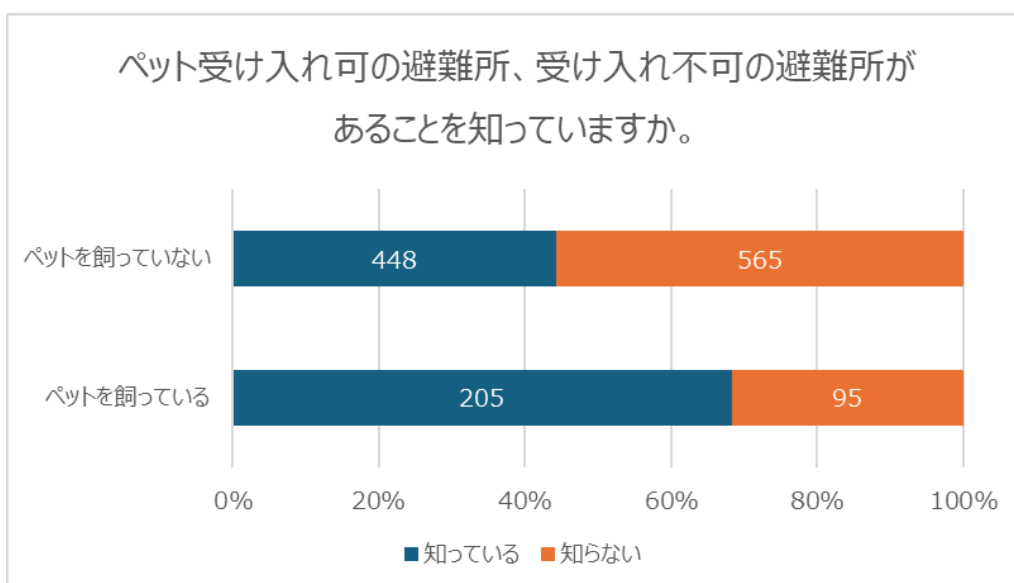
ペットを飼っている人と飼っていない人で回答の傾向に違いが生まれた。
ペットを飼っている人の方が在宅避難を選択する割合が8割を超えており、避難所を選択する割合がペットを飼っていない人よりも少ない結果となった。
また、ペットを飼っている人のうち、在宅避難を選択した理由として一番多かったのは、「ペットも家族だから」「ペットと一緒に過ごすことを第一優先としたい」という理由であった。





Q) ペット受け入れ可もしくは不可の避難所があることを知っていますか。

ペット受け入れ可もしくは不可の避難所があることを知っているか否かは全体で約半数に分かれ、その中でもペットを飼っているの方が、知っている割合が多くなった。



Q) あなたがペット受け入れ可の避難所に避難する状況になった場合、不安なことはありますか。

回答者の6割がペット受け入れ可の避難所に不安を抱く結果となった。

中でも、ペットを飼っていない人よりも飼っている人の方が不安を抱く人の割合が多く、ペットを飼っている人のうち9割近くが不安を抱く結果となった。

